

# 児童発達支援御幸 夢門塾 自己評価表

記入日: 2023年 1 月 13 日
事業所名: 児童発達支援 夢門塾御幸

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	4			部屋数や、活動内容に応じて、時間をずらすなど工夫をして有効的に使用している。
	② 職員の配置は適切である	4			個別支援が中心であるが、小集団でも対応できるよう職員の配置はされている。
	③ 衛生面の管理が行き届いている	2	2		支援が終了したら、消毒、消臭を行っているが、時折部屋の隅に汚れが残っていることがあるため、清潔な状態を保てるようにする。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返りに、広く職員が参画している)	4			毎日の朝礼の時や、一日の終わりに、職員でその日の出来事や今後の対応について話し合いをしている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	4			保護者様からの声を真摯に受け止め、改善につなげていきたい。
	⑥ 自己評価の結果を公開している	4			きちんと公表して今後に繋げていきたい。
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4			会議・研修に積極的に参加しており、職員全員が共有している。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4			児童発達支援管理責任者を中心に個別計画を立てている。その都度職員で意見交換をし、色々な角度から見て行っている。
	⑨ 活動の計画をチームで行っている	4			毎日の療育、1ヶ月の療育を職員で話し合い取り組んでいる。
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	4			一日の療育が終わったら、職員間で反省を行い意見交換をしている。同時に、雑誌・他事業所の内容も確認して固定化しないよう努めている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4			療育のタイムスケジュールを毎回作成し、課題の確認をみんなで行っている。また、季節の行事に取り組みるように年間スケジュールを作成している。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4			1対1の療育を中心に行っているが、お子様の年齢に応じて、小集団での取り組みも行っている。小集団に移行する際は、お子様の状況を確認しながら行っている。
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			朝の申し送りの時、個々の療育のタイムスケジュールを職員間で確認している。
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			提供記録への記入はもちろんだが、お子様一人ひとりのスモールステップが把握できるように記録を行っている。
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	4			児童発達支援管理責任者を中心に、定期的にモニタリングを行っている。
	⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3	1		ガイドラインを中心に支援を行うよう努めているが、より一層確認していく必要がある。

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている		4		利用している子どもたちの通っている幼稚園・保育所へ、毎月訪問をしている。情報交換に努めているが、コロナ対策の為、長時間の話し合いが難しいこともあった。さらに、情報共有を大切にしていく。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている		4		児童発達支援の為、以前利用していた事業所はない。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している		4		児童発達支援をご利用後卒園をして同事業所の放課後等デイサービスを希望される方については、連携を取り情報を共有できる体制にしている。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4			毎月、センター等に訪問している。児童発達事業連絡協議会の定例会に参加しているが、今後も連携が取れるようにしていく。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4			毎回の支援後の振り返りの時間に、その日のお子様の状況を写真・ビデオでお伝えしている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4			契約時に説明をしている。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	2	2		モニタリングの時はもちろんだが、日々の振り返りの時間に相談されることもあり、その都度一緒に考えていくように、している。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している		2	2	コロナ対策の為、本年度は開催が困難であった。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4			現在のところは、苦情はお聞きしてないが苦情があった時の対応の仕方は職員間で共有している。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	4			毎月、ゆめだよりの発行と、週2回ブログの更新を行い情報の発信は行っている。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	4			十分に注意し、二重三重のチェックを行っている。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			情報伝達がスムーズに行えるよう、視覚による伝達など配慮している。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		4		現在のコロナの状況であるため見合せている。
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	4		
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	4			おひさまクリニック、放課後等デイサービスの避難訓練に参加していたが、今後は独自の訓練も、計画していきたい。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			虐待防止の研修にみんなで参加した。今後は、研修したことを踏まえより一層適切な対応が出来るようみんなで考えていく。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4			身体拘束については、契約時に十分説明をしている。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている		4		療育中の、与薬は今のところない。今後も、保護者様と確認をとりながら取り組みたい。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	4			毎日の療育の中で、危険に感じた事、気を付けた方が良いことを、確認しあっている。